

流行警報発令

令和7年7月18日(金)
感染症対策課
結核・感染症グループ
直通 087-832-3939
(内線 3617・3619)
担当:寒川 三木

ヘルパンギーナ流行警報発令

○ 発生状況

令和7年第 28 週(7月7日～7月 13 日)の感染症発生動向調査で、小児科定点(26 定点医療機関)あたりの患者数が 7.23 人(患者数 188 人)と増加し、警報レベル(定点あたり患者数 6.0 人)を超えたので、流行警報を発令します。香川県で警報レベルを超えたのは、令和5年以来です。

西讃地区(定点あたりの患者数 18.00 人)、中讃地区(定点あたりの患者数 7.78 人)、高松地区(定点あたりの患者数6.00 人)では警報レベルを超えており、東讃地区(定点あたりの患者数 0.25 人→2.50人)においても患者数が増加しています。

ヘルパンギーナは、乳幼児を中心に夏季に流行し、「夏風邪」の代表的な感染症です。今後も感染者が増加することが予想されますので、しっかりとうがいや手洗いをするなど感染防止に努めましょう。

○ ヘルパンギーナの患者数

※ヘルパンギーナの定点医療機関数 26 医療機関

	香川県 今シーズン		全 国 今シーズン		香川県 昨シーズン	
	患者数	定点あたりの患者数	患者数	定点あたりの患者数	患者数	定点あたりの患者数
第19週 (5月5日～5月11日)	2	0.08	63	0.03	2	0.07
第20週 (5月12日～5月18日)	1	0.04	129	0.05	2	0.07
第21週 (5月19日～5月25日)	0	0.00	197	0.08	2	0.07
第22週 (5月26日～6月1日)	2	0.08	288	0.12	13	0.46
第23週 (6月2日～6月8日)	5	0.19	447	0.19	42	1.50
第24週 (6月9日～6月15日)	10	0.38	569	0.24	49	1.75
第25週 (6月16日～6月22日)	29	1.12	1456	0.62	47	1.68
第26週 (6月23日～6月29日)	64	2.46	2398	1.02	67	2.39
第27週 (6月30日～7月6日)	96	3.69	3451	1.46	45	1.61
第28週 (7月7日～7月13日)	188	7.23	集計中		79	2.82
流行警報基準	香川県 今シーズン		全 国 今シーズン		香川県 昨シーズン	
6.0人/定点あたり 以上 (終息基準 2.0人/定点あたり 未満)	令和7年7月18日警報発令		—		—	